



【写真】敬老会

主な内容

防災訓練	2
敬老会	3
KISOSAKI オータムフェスタ2019	4
災害時応援協定締結	5
第1回キャンプ in 木曾岬	11
税インフォメーション	18



木曾岬町の人口と世帯数 9月1日現在

人口	6,258人	(前月比-5)
男	3,190人	(前月比+1)
女	3,068人	(前月比-6)
世帯数	2,475世帯	(前月比+9)

伊勢湾台風から60年

「早期避難」・「広域避難」その後の「避難所運営」

9月1日、晴天の下、「伊勢湾台風60年防災訓練・木曾岬町防災訓練」を三重県・桑員2市2町合同で開催しました。

今年、伊勢湾台風から60年の節目の年であり、超大型台風(スーパー伊勢湾台風)を想定した広域避難訓練、早期に避難するための啓発として平成30年西日本豪雨の体験談を山陽新聞総社支局長古川和宏氏にご講演頂き、三重大学准教授川口淳氏のコーディネートにより、なぜ避難行動に移せなかったなど、災害時に起こる出来事を説明して頂きました。

古川氏から、「非常に水が冷たかった」「腰まで水が浸かったら動けなかった」との意見もあり、人の身動きが取れる範囲には限界があります。8月15日の台風10号のように、強風域が非常に大きく、暴風圏外でも暴風警報が発令されるなど、外出も難しかった記憶があります。そのために、今回の講演

を機に、早期に避難行動をとって頂きたいと思えます。

また、町体育館では自主防災会が主体となり、避難後に起こる避難所運営の訓練として「避難所運営ゲーム(HUG)」を実施しました。

避難後には、避難所を住民の方々に運営する必要に迫られます。避難所で起こる出来事を参加者で合意形成を図りながら運営していきました。参加者からは、「初めてで、要領がつかめなかった」「本番ではなく、訓練して良かった」などの意見を頂きました。

現在、危機管理課では防災ガイドブックを作成しております。今後も、風水害のみならず、地震・津波災害についても啓発・情報発信し、住民の皆さんが災害時に冷静に行動できるよう努めてまいります。

講演会風景



広域避難訓練

要支援者の方々をバスで輸送



いなべ市ランドマーク
(一時滞在施設において)

自主防災会避難所運営訓練



避難所運営ゲーム(HUG)



知事も視察

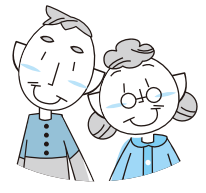
町職員防災訓練



広域避難周知と同時に無線にて
事前調査を実施

ご長寿のお祝い

～令和元年度 敬老会～



9月7日(土)、町民ホールにおいて長寿をお祝いする敬老会が開催されました。今回の敬老会では70歳以上(1,531人)の方々にご案内させていただきました。

町長のあいさつにはじまり、ご臨席賜りました来賓の方々から長寿のお祝いの言葉をいただき、また、ご来場の方々を代表して老人クラブ連合会長さんより敬老会への感謝と、今後ますますのご活躍を約束され、第一部の祝賀式を終えました。

第二部では、木曾岬銭太鼓サークルの皆さんによる演奏をはじめ、津軽三味線ライブや漫才、歌謡ショーなどのアトラクションが行われ、会場内の皆さんが和やかで楽しいひとときを過ごされました。

今後も皆さんのご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。



令和元年度 87歳以上年齢別・性別集計表

(令和元年8月1日現在)

年齢	男性	女性	計
102歳		1人	1人
101歳		1人	1人
100歳			
99歳		2人	2人
98歳	1人	1人	2人
97歳		3人	3人
96歳	1人	3人	4人
95歳	2人	5人	7人
94歳	4人	9人	13人
93歳	1人	5人	6人
92歳	3人	13人	16人
91歳	6人	8人	14人
90歳	4人	6人	10人
89歳	8人	11人	19人
88歳	4人	21人	25人
87歳	7人	9人	16人
計	41人	98人	139人

※87歳の人数は、来年の4月1日までに米寿を迎えられる方を集計しております。



第4回

KISOSAKIオータムフェスタ2019開催

9月8日(日) 役場前駐車場を会場に“第4回 KISOSAKIオータムフェスタ2019”が開催されました。

ステージでは、太鼓やフラダンスの他に小学3年生の児童が自分たちで育てた“どでカボチャ観察記”の発表がありました。同時に“日本一どでカボチャ大会第3回三重県大会”と“日本長ひょうたん競技会第3回三重県大会”(結果別記)が開催されました。

会場では、流しそうめんやボラ雑炊等の振舞いは行列が出来、かぼちゃのデコレーションやかぼちゃの解体ショーの他に飲食店やゲーム、サロンなどの出店が並び、来場者で賑わいました。

会場が暗くなってくるとバンド演奏が会場を盛り上げ、最後の仮装大会では子どもから大人まで、た

くさんの個性豊かな仮装をステージで披露され、大いに会場を沸かせました。

日本一どでカボチャ大会第3回三重県大会

優勝	伊藤 正幸	253kg
準優勝	伊藤 好博	238.5kg
3位	水谷 正一	183.5kg

日本長ひょうたん競技会第3回三重県大会

長さの部	伊藤 民男	259.3cm
アートの部 最優秀賞	加藤みつ子	

何キロかな?



仮装でフラダンス!



これは何でしょう?



みんなで作ったカボチャ!

わたしたちのまちなNEWS

INFORMATION
きそそさき

生活のミニ情報

警察署コーナー

教育委員会だより

地域包括支援センター
です

税インフォメーション

カレンダー



災害時応援協定締結!!

8月21日、“木曾岬町”と“公益社団法人三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会”において「災害時における応援業務に関する協定書」の締結調印を行いました。

災害時に町から要請を受けた際に、町が管理する公共施設が被災した場合の災害復旧のための筆界点情報の収集や復元、住民の方々に対して登記及び境界関係無料相談所の開設をして復興に寄与していただくものです。



緊急地震速報訓練について

- 日 時／11月5日 午前10時ころ
 - 目 的／全国瞬時警報システム（Jアラート）を活用し、全ての自治体に緊急地震速報（訓練報）を配信し、防災行政無線等の自動起動確認と合わせて、身を守る行動を促します。
- ※ただし、気象・地震活動の状況等によっては、急きょ中止する場合がありますので、ご了承ください。



行政相談週間 10月7日(月)～13日(日) 困ったら 一人で悩まず 行政相談

「行政相談」ってご存じですか？

「行政相談」とは、国やNTTなどの特殊法人等の仕事について、みなさんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決の促進を図る制度です。

総務省では、この行政相談制度をみなさんにもっとよく知っていただき、利用していただくため、10月7日(月)から13日(日)までの一週間を「行政相談週間」として、全国的にいろいろな行事を行います。

この週間にちなんで、当町でも、次のとおり「行政相談所」を開設します。

年金、保険、税金、登記、道路、福祉など役場の仕事について、お気軽にご相談ください（下記参照）。

- と き／10月25日(金)
午前9時～11時30分
- と ころ／木曾岬町福祉・教育センター
- 相談担当者／行政相談委員 森 みずり
- 問合せ先／役場 総務政策課
☎68-6100

「行政相談委員」とは、総務大臣が委嘱している民間有識者で、みなさんの身近な相談相手です。ご相談は無料で、相談者の秘密は固く守ります。

なお、当日ご都合の悪い方は、次のところで行政相談に応じていますので、ご利用ください。

〒514-0033 津市丸之内26-8 津合同庁舎3階
総務省 三重行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課

おこまりなら まるまる くじょー ひゃくとおぼん
0570-090110
平日 午前8時30分～午後5時15分

総務省行政相談センター
まぐみみ三重

- (注) 1. 土・日・祝日・上記以外の時間帯は留守番電話に対応します。
2. PHS、IP電話などをご利用の場合は059-227-1100
3. ご相談のお電話は、相談内容の正確な把握のため、録音させていただいています。

ヘルスメイトによる料理教室のお知らせ

～身近な食材を活用したバランスの良い献立づくりを学びましょう～

- 日 時 / 10月15日(火) 午前9時30分～午後1時
- 場 所 / 保健センター 調理室
- 対 象 / 木曾岬町にお住まいの方
- 定 員 / 先着20名 (当日は託児あり)
託児は生後10ヶ月以上 先着7人まで
オムツ、ミルク持参の事
託児時間9時30分～11時30分 (乳幼児は食事無し)
- 参加費 / 1人300円
- 持ち物 / エプロン、三角巾、布巾2枚、米0.5合
- 申込方法 / 8日前までに保健センター (☎68-6119)
管理栄養士まで、お電話もしくは窓口にてお申し込みください。
(定員になり次第締め切ります。)

介護予防のための料理教室のお知らせ

介護予防は元気なうちから!? 足腰じょうぶのキメテは筋肉!!
筋肉を育てるおかずについて誰でも簡単に作れる料理をご紹介します。

- 日 時 / 10月25日(金) 午前10時30分～午後1時
- 開催場所 / 保健センター 調理室
- 対 象 / 木曾岬町の65歳以上の方
(一緒に同居されている方も)
- 定 員 / 12名 (6名以上で実施いたします。)
- 実施内容 / ミニ講話と簡単な調理実習
- 参加費 / 1人300円 (材料費)
- 持ち物 / エプロン、三角巾、布巾2枚、米0.5合
- 申込方法 / 8日前までに保健センター (☎68-6119)
管理栄養士まで、お電話もしくは窓口にてお申し込みください。
(定員になり次第締め切ります。)

ヘルシークッキングのお知らせ

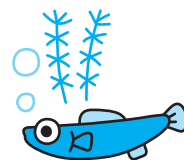
～高血糖予防の食事について～

- 日 時 / 10月31日(木) 午前10時～午後1時
- 場 所 / 保健センター 調理室
- 対 象 / 木曾岬町にお住まいの方
- 定 員 / 12名 (6名以上で実施いたします。)
- 実施内容 / ミニ講話と調理実習
- 参加費 / 1人300円 (材料費)
- 持ち物 / エプロン、三角巾、布巾2枚、米0.5合
- 申込方法 / 8日前までに保健センター (☎68-6119)
管理栄養士まで、お電話もしくは保健センター窓口でお申し込みください。
(定員になり次第締め切ります。)
※都合により、実施日・内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。

「川と海のクリーン大作戦」参加者募集!!

～みんなと一緒に始めませんか。美しい水辺をとり戻す活動～

- 日 時 / 10月27日(日) 午前8時から1時間程度 (小雨決行)
- 集合場所 / 木曾川左岸 (源緑排水機場付近・木曾川大橋上流付近・木曾川ランド)
- 実施内容 / 河川美化活動 (清掃活動)
- その他 / 活動しやすい服装で現地集合、安全確保には十分注意してください。
- 問合せ先 / 役場 建設課 (☎68-6106)



生活のミニ情報

ライツ2019 共に生きる明日をつくる つどい

差別のない、だれもが自分らしく生きていく社会を築くことの大切さを、みんなでいっしょに考えていくつどいです。フリーマーケットやポッチャ体験、豪華賞品が当たる抽選会など楽しい企画を開催します。どなたでも参加して頂けます。たくさんの方の参加をお待ちしています。

- 日時 11月10日(日)
午前11時～午後3時
- 場所 木曽三川公園カルチャービレッジ 輪中ドーム
(長島町輪中の郷のとなり)
- 内容 開会行事、フリーマーケット、ライツの起こりとこれまでの歩み、ミニSSL、部落解放をめざす会ブース、人権パネル展示、人権クイズラリー、車いす体験、ポッチャ体験、水郷輪中大鼓、口と足で描く芸

術家協会作品展示・実演、子ども人権教室、ダンス発表、飲食店、閉会行事(抽選会含む)など
※内容は変更することもあります

●料金 金
入場無料

●問 ライツ2019共に生きる明日をつくるつどい実行委員会(三教組桑名支部)
☎0594-21-5510
平日午後5時30分～8時
(水曜日は午後6時30分まで)のみ受付

暮らしなんでも相談会開催(無料)(秘密厳守)

子育て、年金、介護、労働、金融などの相談に弁護士・社会保険労務士・介護支援専門員が親切にお応えします。

- 日時 11月9日(土)
午前10時～午後4時
- 場所 桑名市総合福祉会館内会議室
- 申込み 下記電話又はFAXでお申込みください。

事前予約制ですが当日空いている場合がありますので、当日電話にて連絡ください。

●問 暮らしほっとステーション 桑名
(構成団体：桑名地区労働者福祉協議会・連合三重桑名地域協議会)

☎0594-87-7169
☎0594-87-7170
Fax 0594-87-7170
(協力団体：桑名市社会福祉協議会)

全日本大学駅伝に伴う交通規制のお知らせ



11月3日(日)・祝、全日本大学駅伝対校選手権大会開催に伴い、交通規制を実施します。

8時5分～名古屋・熱田神宮西門前をスタート、主に国道23号線、県道鳥羽松阪線を通じて、三重・伊勢神宮内宮宇治橋前に13時20分ごろにゴールします。詳しくは、大会ホームページ <https://daigaku-ekiden.com/>

をご覧ください。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

●問 全日本大学駅伝大会事務局
☎052-222-5926

生活援助従事者研修(2) 回目)の受講生募集

福祉・介護職場の人材不足を改善するため、働いていない方を対象に、生活援助従事者研修を行います。

- 募集期間 10月21日(月)～11月29日(金) 必着
- 研修期間 12月13日(金)～2月13日(木) (12日間)
- 受講場所 三重県社会福祉会館 (津市桜橋2-131)
- 応募要件 三重県に住民登録している働いていない方で、概ね70歳未満の方
- 募集定員 39名
- 受講料 無料(テキスト代は自己負担)

●問 三重県福祉人材センター 介護職員初任者研修担当
☎059-227-5160

最低賃金が改定に

三重県最低賃金は、10月1日から、27円引き上げられて、時間額873円になりました。

なお、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されません。

また、最低賃金の引上げに向けた中小企業支援のための業務改善助成金制度などの支援策がありますので、是非ご利用ください。

●問 三重労働局賃金室
☎059-226-2108

「知ってよかった!」 民事調停のご案内

10月1日から7日までは「法の日」週間です。津地方裁判所では、国民の皆様にも民事調停について理解を深めていただくため、左記のとおり広報行事を企画しましたので、ふるってご参加ください。

●日時

- 10月18日(金)
- 特別企画 午後1時～
- 第1回 午後1時15分～
- 第2回 午後2時～
- 第3回 午後3時～

●場所

松菱百貨店7階
多目的スペース
(津市東丸之内4-10)

●内容

- (1)津地方裁判所長と民事調停委員の対談(特別企画)
- (2)民事調停制度の概要紹介(DVD上映、裁判所職員によるスライドを用いた説明)
- (3)民事調停制度の質問コーナー

問 津地方裁判所事務局総務課 庶務係

令和元年10月1日 年金生活者支援給付金制度がはじまりました

059-226-4172
平日 午前9時～午後5時

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要ですが、ご案内や事務手続きは、日本年金機構(年金事務所)が実施します。

●対象となる方

- 老齢基礎年金を受給している方
- 以下の要件をすべて満たしている必要があります。
 - ・65歳以上である
 - ・世帯員全員が市町村民税が非課税となっている
 - ・年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である
- 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方
- 以下の要件を満たしている必要があります。
 - ・前年の所得額が約462万円以下である

請求手続きはお早めに!

●請求手続き

①平成31年4月1日以前から年金を受給している方
対象となる方には、日本年金機構から請求手続きのご案内が9月上旬から順次送付しています。

同封のがき(年金生活者支援給付金請求書)を記入し提出してください。

②平成31年4月2日以降に年金を受給しはじめた方

年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。

●日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください

日本年金機構や厚生労働省から、□座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めるとはありませぬ。

年金生活者支援給付金のご請求でお困りになったときには、お電話ください。

『給付金専用ダイヤル』
0570-054-092
(ナビダイヤル)



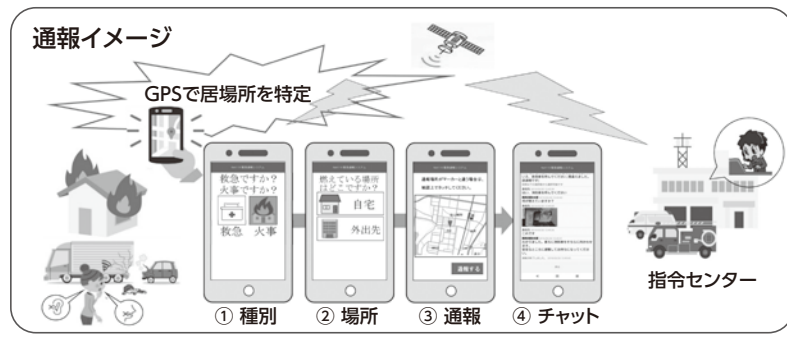
年金給付金 検索

Net119 緊急通報システムのご案内

三重北消防指令センターでは、10月1日から「Net119緊急通報システム」の運用を開始します。



Net119緊急通報システムとは、聴覚や言語機能の障害によつて音声での会話が困難な方が、スマートフォン等からインターネットを利用して119番通報ができるサービスです。いつでも全国どこからでも通報場所を管轄する消防本部へ、音声によらない通報をすることができます。



※Net119 緊急通報システムの導入に伴い、Eメール119は、令和2年1月14日をもって運用を終了しますのでご了承ください。
この機械にぜひNet119の登録をお願いいたします。

●**ご利用対象者・端末対応機種**

- ・桑名市消防本部管内に在住・在勤・在学している方
- ・聴覚・言語機能に障害があり、音声電話による通話が困難な方（身体障害者手帳が交付されている方のほか、音声電話による緊急通報が困難であると認められる方）

【**端末の対応機種**】

下記要件を満たすスマートフォン・タブレット・フィーチャーフォンからサービスの利用が可能です。（フィーチャーフォンの場合、一部機能が制限されることがあります。）

		スマートフォン	タブレット	フィーチャーフォン
規格		OSのバージョンがAndroid (5.0以降)、iOS (9.0以降) であること		SHA-2証明書、cookieに対応していること
必要な機能	インターネット機能		○	
	メールサービス機能		○	
	GPS機能		○	

※Android (GoogleChrome)、iOS (Safari) をお使いください。

問

桑名市消防本部通信指令課
(三重北消防指令センター)
☎059-325-3119
FAX 059-325-3118
メール shsireim@city.kuwana.lg.jp

可燃ごみ焼却施設の「火入れ式」が行われました

9月2日(月)、桑名広域清掃事業組合により新しく建設された「可燃ごみ焼却施設」において「火入れ式」が行われ、町長と町議会議長が出席しました。

「可燃ごみ焼却施設」は、可燃ごみ固形燃料化施設の代替として建設されました。ごみを移動させながら焼く「ストーカ炉」が2つあり、焼却の熱を使って発電する仕組みになっています。9月16日から実際のごみを使用した焼却の試運転を始めており、約3ヶ月半の試運転期間を経て、12月末に完成し、来年1月から正式に稼働する予定です。



点火ボタンを一齐に押す関係者



可燃ごみ焼却施設(桑名市多度町力尾)



警察署コーナー



■桑名警察署 ☎(0594)24-0110
■木曾岬駐在所 ☎65-3635

全国地域安全運動について

●実施期間 10月11日(金)～同月20日(日)までの間

●実施目的

桑名地区地域生活安全協会をはじめとする、地域安全に資する関係機関・団体及び桑名警察署が、期間を定め、地域安全活動を更に強化するとともに、その相互の連携を一層緊密にすることにより、地域安全活動の効果を最大限に上げて一層の浸透と定着を図り、もって安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的とします。

●運動の重点

- (1) 全国重点
 - ・子どもと女性の犯罪被害防止
 - ・特殊詐欺の被害防止
- (2) 県重点
 - 自動車盗をはじめとする自動車関連犯罪の被害防止
- (3) 署重点
 - 自動車盗被害防止

町内8月の交通事故 ()…平成31年累計

●件数/17件(95件) ●死者数/0人(0人) ●負傷者数/4人(15人)

『教育委員』の就任について

9月町議会定例会において、宮崎佐和氏が教育委員として就任(再任)されました。

現在の、教育委員は以下の4名となります。

- ・藤井 由弘 氏 (任期H28.10.1～R2.9.30)
- ・白木 修 氏 (任期H30.10.1～R3.9.30)
- ・大橋 洋平 氏 (任期H30.10.1～R4.9.30)
- ・宮崎 佐和 氏 (任期R元.10.1～R5.9.30)

教育委員会 だより

問合せ先
教育委員会
☎68-1617

SPORTS 大会結果報告

▼高嶋一真さん(小林)

「第11回三重県空手道錬成大会」準優勝!!

9月1日(日)に四日市中央緑地の体育館にて開催された上記大会で、木曾岬町スポーツ少年団剛柔流空手道KEアカデミーに所属する高嶋一真さんが、個人組手の小学五年生男子の部で準優勝という好成績を収められました。

高嶋さんからは「今年も入賞できてうれしいです。また練習を頑張ります!」というコメントがありました。

今後の更なる活躍が期待されます。

**剛柔流空手道KEアカデミーでは、
見学・体験会を随時受付中です**

興味のある方は月曜日と金曜日の夜7時から町体育館での練習日にお越しください。



第1回キャンプ in 木曾岬 ～キッズ運動会～ が開催されました!

8月24日(土)町体育協会の主催による『第1回キャンプ in 木曾岬』が町体育館及びふれあいホールで開催されました。

当事業は少子高齢化が進み、本町でも出生数が減少している中で子ども達の協調性や自主性を育むと共に、世代間や性別を超えた信頼関係を築き人格の成長やチームワーク力を向上させることを目的に町内の有志が集まった実行委員の皆さんと共に今年度から新たに開催されました。

初めての開催にもかかわらず定員の50名の子ども達が参加し、流しそうめんや運動会・カブラ・夕食(カレーライス)作り・キャンプファイヤーなどを体験し、世代や性別を超えて親睦を深めるなど非常に楽しい夏休みの思い出を作ることが出来ました。



家庭との連携で読書環境の充実をめざしています

シリーズ “木曾岬町ならでは”の教育推進重点項目「オリジナル5」

～新たな教育方針に基づく取組の充実をめざして⑦～

今年度、新たに本町の「こども園・学校教育方針」を策定し、時代の変化に対応した子どもたちの学びを確かなものにしていきたいと考えています。(詳細は、HPをご覧ください。)

この新たな教育方針の中でも、特に子どもたちの健全な育成を力強く推進するために“木曾岬町ならでは”の「オリジナル5」を重点項目として位置づけ、施策展開しています。

「学びの、その先へ」。園や学校で学んだことが、明日、そして将来につながるように、実効性のある教育へと進化させていきます。

10月号では、こども園の取組についてご紹介します。

“木曾岬町ならでは”の教育推進重点項目「オリジナル5」

I 信頼される園・学校づくりに向けたコミュニティ・スクールの充実	〈 C S 〉
II 園・小中学校の連携を強化し、子どもが主体的に学びに向かう保育・教育の実現	〈保育・学力〉
III グローバル化に対応した英語教育・国際理解教育の推進	〈英語教育〉
IV 地域への愛着と誇りを育む郷土教育の推進	〈郷土教育〉
V 園・学校図書室と町立図書館を活用し、家庭と連携した子どもの読書活動の推進	〈読書活動〉

木曾岬こども園では、毎日絵本の読み聞かせを行っています。子どもたちは、この時間を心待ちにしています。読み聞かせをしている時の子どもたちの様子はというと…。

- ◆ 「もう一回！」と声を上げ、繰り返して読んでもらうのを楽しむ姿
- ◆ 先のことを知りたくて、早く次のページをめくろうとする姿
- ◆ 静かに、想像を膨らませながら聞いている姿
- ◆ 絵を見つめたり、気づいたところを指差したりする姿
- ◆ 絵本の内容について質問しながら聞いている姿
- ◆ 絵本の話に感動して、怒ったり、泣いたり、笑ったりする姿



子どもたちは絵本の世界に浸りながら、教員とのやり取りを通して、想像する力や思考する力の土台が育まれ、自己肯定感が高まっています。

他にも読書環境を整える工夫として、昇降口には季節に合わせてテーマを決めた絵本貸出コーナーを設置しています。子どもが保護者と一緒になって、自由に絵本を選べるようにしてあります。



昇降口の絵本貸出コーナー

「どれにしようかな?」「これ借りたけどおもしろかったからもう一回読んで!」と保護者との会話にホックリする場面も見られます。絵本貸出コーナーは、子どもと保護者をつなぐ大切な読書広場になっています。

町立図書館が作成したブックリスト(読書登山)は、園で読んだ絵本にシールを貼ったり、「おもしろ度」を塗ったりして活用しています。ブックリストは長期休業期間や土日には家庭に持ち帰り、親子で図書館に出かけていただくようにしています。図書館を挟んで、園と家庭がしっかりと連携して家庭読書を習慣化させていきたいと思っています。

読書は幼児期の子どもたちに大きな効果をもたらします。読み聞かせを通して絵本が好きになり、心豊かに園生活を過ごせるような子どもの育成に努めていきたいと考えています。



読んだらブックリストに色を塗ります

学力向上への取組の成果が表れています

～平成31(2019)年度全国学力・学習状況調査の結果より～

調査結果と分析概要

木曾岬小学校（6年生）

国語・・・全国の平均正答率を大きく上回っています。
算数・・・全国の平均正答率を上回っています。

木曾岬中学校（3年生）

国語・・・全国の平均正答率を下回っています。
算数・・・全国の平均正答率を上回っています。
理科・・・全国の平均正答率を上回っています。

小学校

〈国語〉 自分の考えをまとめて書いたり、文章を正しく読み取ったりすることができています。
〈算数〉 工夫して計算したり、正確に資料を読み取ったりすることができています。

中学校

〈国語〉 文章の内容を正しく読み取ることができています。
〈数学〉 基礎的な計算が確実にできたり、筋道を立てて説明したりすることができています。
〈英語〉 英語を正しく聞き取ったり、正しい英文を書いたりすることができています。

総評

4月の調査終了後すぐに、小・中学校では自校採点を行い、早い段階から課題の把握とその克服に向けた授業改善を実施してきました。公表された今回の結果からは、小・中学校ともに各教科の大きな飛躍を見ることができました。特に、小学校の国語においては、全国トップレベルの結果が得られ、子どもたちの大きな自信につながったと思います。

一方で、小学校算数の筋道を立てて解答すること、中学校国語の相手に納得してもらうような文章を書くことなどに課題があることがわかりました。

教育委員会では学校と連携を図りながら、公表結果を詳細に分析し、現状把握と課題克服に向けた継続的な授業改善に取り組むことで、木曾岬の子どもたち一人一人に「確かな学力」が身に付くよう努めていきます。今後とも保護者・地域の皆様のお力添えをよろしく申し上げます。

（詳細分析はHPに掲載します）



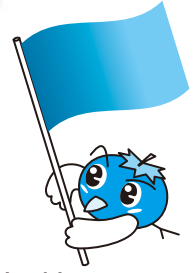
学力向上のための継続した教育施策

- 継続した授業改善、教員の研修を支援します
- 少人数指導のための教員と学習を補助する学習支援員を配置します
- 英語教育の充実のためにALT(外国人指導助手)やJTE(日本人英語指導員)を配置します
- わかりやすい授業づくりのために、ICT機器を活用します
- コミュニティ・スクールとして保護者・地域の皆様とともに協働します



第56回 町民体育祭

～令和初年! 一致団結で楽しもう体育祭!!～



木曾岬町体育協会会長
加藤 和巳

今年度より
新たに体育協会の会長に
就任しました加藤です。
よろしくお願いします。

今年で56回目を迎える『町民体育祭』の開催まで約2週間と迫りました。毎年、白熱する地区対抗綱引きや大縄跳びのほか、少しでも多くの方が参加しやすい体育祭を目指し、今年も誰でも参加できる一般種目を充実させています。

体を動かすことを通じ、参加者全員が笑顔になれる体育祭となるようにご近所、ご家族の皆さんで参加していただき、みんなで楽しみましょう。

日時 **10月20日(日)**

【雨天予備日10月27日(日)】

開会式：午前8時30分

閉会式：午後2時30分頃(予定)

※入場行進に参加していただける方は午前8時集合

※閉会式にも参加賞を用意しておりますので、ぜひご参加ください。

場所 **木曾岬小学校校庭**



今月の図書館コーナー



秋は一年中でいちばん過ごしやすい季節と言われています。滋養強壯になる食べ物が豊富であることや、日の入りが早く夜が長いことは、夏の疲れを十分に労わってくれます。日本の四季の仕組みに感心させられるばかりです。

秋の楽しみをもうひとつプラスするとすれば虫の音を聴きながら心を労う読書はいかがでしょう？

図書館では読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、みなさまにとってそれぞれの秋にふさわしい本を紹介しています。どうぞお越しください。



●特集・展示のご案内

【メインコーナー】 芸術の秋・スポーツの秋・食欲の秋

【児童コーナー】 おいしいほん／ハロウィン

【サブコーナー】 ガーデニング

【郷土文化交流スペース：10月の展示予定】

- ・カモミールの会展（寄せ植えの展示）
- ・小学校 かぼちゃの観察等の取り組み展示

【イベント案内】

- ・ワークショップ（10/5.12.19 ハロウィンのモール工作）
- ・ハロウィンクイズ（毎日開催 景品なくなり次第終了）

図書館よもやま話

本に関する豆知識を紹介する新コーナーです。

町立図書館で「この分野の詳しい資料がここの図書館には少ない」「シリーズの続きが読みたいのにこの図書館にはない」と感じる利用者さんがいるかと思ひます。

「えっ？他の図書館の本を取り寄せしてもらえるの？」と、驚かれる利用者さんがいらっしゃいますが図書館同士が所蔵している資料を貸し借りするサービスがあります。そのサービスを「相互貸借」（そうごたいしゃく）と呼んでいます。

木曾岬町立図書館の蔵書冊数は現在2万4千冊ほどですので（目標蔵書数3万冊を目指しています）、すべての方へ必要な本を網羅するには限界があります。また発行部数が少ない書籍や古い書籍は絶版になっていてリクエストしても当館で購入できない場合があります。そのような点を補うため三重県内や東海四県（愛知、岐阜、富山、三重）の図書館同士がネットワークでつながり、本を貸し借りするシステムが相互貸借です。貸出の手続きなどは図書館スタッフが行いますし、配送費用も不要です。（配送の時間がかかることや相手館の事情で借りられない場合もあることをご承知ください）

「～みたいな本、この図書館にはあるかな？なかったら取り寄せてほしいのだけど」という相談にも対応しています。ぜひお気軽にカウンターまでご相談ください。

◎開館日 火～木…午前10時～午後6時 金…正午～午後8時 土・日・祝…午前9時～午後5時
●問合せ先／町立図書館 ☎40-9010 HP : <http://kisosaki-library.net/>



教育関連施設 開館日のお知らせ



町 体育館 体育館シューズを持参の上、お越しください。

- ◎一般開放日
卓球、バドミントンなど、道具の貸し出しを行っています。自由に使用できます。
13日(日) 午前9時～正午 27日(日) 午前9時～午後4時

- ◎軽スポーツ教室
スポーツ推進委員による軽スポーツ教室を行ないます。ソフトバレーボールやファミリーバドミントンなどを実施していますのでぜひ体育館へお越しください。
27日(日) 午後1時～午後4時

文化資料館

- ◎開館日
毎週日曜日
午前9時～午後4時

北 部公民館

- ◎開館日
火～日（祝日を除く）
午前8時30分～午後5時

もしもの時にも安心!

70歳以上のひとり暮らしの方へ

緊急キット・見守りキーホルダー

に登録しませんか?

緊急キット・見守りキーホルダーとは?

あなたの緊急連絡先や医療情報などを登録し、登録番号の入ったキーホルダーとマグネットを受け取ります。キーホルダーを常に身に付けておくことで、外出先での突然の変調により救急搬送・保護された際に、医療機関や警察からの照会に対し、迅速に情報提供が出来ます。また、マグネットを自宅の冷蔵庫等に貼っておくことで、自宅での急変時に救急隊からの照会に対応できます。



〈マグネット B5サイズ〉



〈キーホルダー〉

☆対象者／木曾岬町に住所を有する70歳以上のひとり暮らしの方

☆費用／無料

☆登録事項／住所、氏名、生年月日、電話番号、緊急連絡先(2名)、かかりつけ医療機関、病歴など

☆注意事項／①申し込みが出来るのは原則として本人またはご家族です。

②申し込みに行く際は、登録事項等のメモ等をお持ちください。

③緊急連絡先に登録する方に事前に同意を得ておいてください。

④登録事項に変更があった場合は、地域包括支援センターにご連絡ください。

※変更がない場合でも、年に一度の誕生日に情報の更新が必要です。

⑤登録情報は地域包括支援センター・担当民生委員が情報共有し緊急時に備えます。

●問合せ先・登録申込先／木曾岬町地域包括支援センター（木曾岬町福祉・教育センター内）

☎68-8183

地域包括支援センターです

6月号にて、人生100年時代と言われる中で、健康寿命を延ばすために、「社会とつながる」「しっかり歩く、動く」「しっかりかんで、しっかり食べる」が大事とお伝えしました。

今回は、社会とのつながりの一つ、「木曾岬町地域ボランティアポイント制度」についてお伝えします。

自主的な活動に参加している人のほうが、生きがいを感じているという調査結果もあります。身体的な能力や五感、生きる意欲、一般的な活動は徐々に低下していきませんが、感情の安定や自制心、思慮深さなど生涯にわたり、成長する能力もあります。

今後の社会においては、「支えられる」だけでなく、社会を支える役割を担って、年を重ねたからこそ持つ知恵や人生で培った経験を活かして、活躍する（「支える」）生き方はいかがでしょうか。

木曾岬町では、支えられる側と支える側をつなぎ、地域に貢献する喜びを味わい、ますます元気に過ごしていただくこと、「木曾岬町地域ボランティアポイント制度」があります。

介護関連施設や子育て関連施設などでボランティア活動を行うとポイントが付与されます。たまったポイントは、最大5,000円分の転換交付金と交換が可能です。一緒に過ごした相手にも、自分にもうれしい活動です。

対象は、木曾岬町に住所がある65歳以上で活動ができる身体状況と登録研修を受講され、ボランティア活動保険に加入（保険料350円）された方。

活動内容は、話し相手、お茶出し、配・下膳等の補助、環境美化活動、施設職員とともに行う活動、活動の見守りなど。

おひとりでも、仲間同士でも登録して、活躍してみませんか？新しい出会いがあるかもしれません！

- お問い合わせは、木曾岬町社会福祉協議会（☎68-2760）
または、地域包括支援センター（☎68-8183）へ



誰も経験したことのない人生100年時代。親子関係、親の変化についての情報冊子があります。時間を共有するコミュニケーションのヒント、元気スイッチの探し方、早めに気づきたい身体の変化、制度についてなど。「人生100年時代の親と子」冊子無料でお配りしています。図書館、北部公民館等にも置いてあります。ご興味のある方は、地域包括支援センターまで。

10月1日から 自動車・軽自動車の税が大きく変わります

消費税率の引き上げにあわせて、自動車の所有者に課税される「自動車税」及び「軽自動車税」と、自動車購入時に課税される「自動車取得税」について、新しい制度が適用されます。

改正ポイント1

10月以降に初回新規登録を受けた家用乗用車から、排気量に応じて**自動車税(種別割)の税率が引き下げられます。**

自動車税(種別割)の税率表

排気量	引き下げ前の税率	引き下げ後の税率(引き下げ額)
1,000cc以下	29,500円	25,000円(▲4,500円)
1,000cc超1,500cc以下	34,500円	30,500円(▲4,000円)
1,500cc超2,000cc以下	39,500円	36,000円(▲3,500円)
2,000cc超2,500cc以下	45,000円	43,500円(▲1,500円)

※軽自動車税(種別割)の税率は変更されません。

※2,500cc超~の引き下げ額は1,000円。

令和元年9月30日以前に登録を受けた自動車の税率は変更されません。

※令和元年10月1日以降、自動車の排気量等に応じて毎年かかる自動車税は「自動車税(種別割)」に、軽自動車税は「軽自動車税(種別割)」に名称が変更されます。

改正ポイント2

「自動車取得税」が廃止され → 「**環境性能割**」が新たに導入されます。自動車(新車・中古車含む)の取得時に、燃費性能等に応じて課税されます。

令和元年9月末まで

自動車取得税	
登録車	3%
軽自動車	2%

燃費性能等に応じた課税へ変更

令和元年10月以降

環境性能割	
登録車	0~3%
軽自動車	0~2%

燃費がいい車ほど税が軽減!

特例

10月1日~令和2年9月30日までの1年間は、取得時の負担感を緩和するため、家用乗用車の環境性能割の税率1%分が軽減されます。

※自動車取得税の廃止に伴い、自動車取得税の「エコカー減税」は、令和元年9月30日までの適用となります。

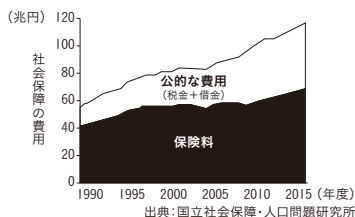
●問合せ先/三重県庁総務部 税収確保課 ☎059-224-2128 FAX059-224-4321 Eメール zaimu@pref.mie.lg.jp

2019年10月1日 消費税・地方消費税の税率は10%へ

※10%のうち2.2%は地方消費税です。

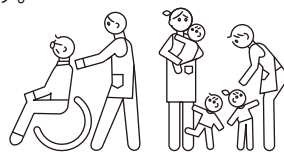
なぜ、税率が上がるんですか?

日本では高齢化が進み、社会保障の費用は増え続けています。みんなが安心できる社会にするためには、安定した財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継ぐとともに、全世代型へ転換していく必要があります。そのためには10%への税率の引き上げが必要です。



引上げ分は 何に使われるのですか?

引上げ分は、消費税・地方消費税とともに、全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われます。例えば①待機児童の解消、②3歳から5歳までの幼児教育・保育の無償化、③真に支援が必要な学生の高等教育(大学など)の無償化、④介護職員の処遇改善、⑤所得の低い高齢者の介護保険料の軽減、⑥所得の低い年金受給者への給付金の支給などです。



家計や景気への影響は 大丈夫ですか?

税率引上げに伴う家計への負担を減らすため、飲食料品(お酒・外食を除く)と新聞(定期購読契約、週2回以上発行)に係る税率を8%に据え置きます(軽減税率制度)。このほか、家計や景気への影響を緩和するための各種対策を実施します。



プレミアム付商品券



自動車や住宅の購入等支援



キャッシュレス決済でのポイント還元

知っていますか、地方消費税

一般に「消費税」と言うのは、消費税(国税)と地方消費税(地方税)を合計したものです。地方消費税収は、地方自治体の貴重な財源として、住民の皆様の身近な行政に生かされています。

政府広報 消費税

検索

10月カレンダー

主な行事	場所	時間	備考
2Ⓞ・転倒予防教室	保健センター	午後1時30分～午後3時	
3Ⓞ・集団フッ素塗布 ・1歳半健診・3歳児健診 ・大人カウンセリング	保健センター 保健センター 保健センター	午後1時30分～午後2時30分 午後1時15分～午後2時30分 午前9時～午前11時	要予約☎68-6119
5Ⓞ・こども園運動会			
8Ⓞ・のびのび指導室 ・母乳相談	保健センター 保健センター	午前10時～午前11時 午前10時～午前11時	要予約☎68-6119
10Ⓞ・すくすくひろば	保健センター	午前10時～午前11時30分	
15Ⓞ・トマッピーキッズサークル	木曾岬こども園	午前9時30分～午前11時30分	
16Ⓞ・転倒予防教室	保健センター	午後1時30分～午後3時	
17Ⓞ・北勢地域若者サポートステーション 出張相談in木曾岬	福祉・教育センター	午前9時30分～午前11時30分	要予約 ☎059-359-7280
18Ⓞ・育児相談	保健センター	午後1時30分～午後3時	要予約☎68-6119
20Ⓞ・町民体育祭			
21Ⓞ・音楽療法（子育てサロン）	福祉・教育センター集会所	午前10時30分～午前11時30分	
23Ⓞ・ブックスタート	図書館	午後2時30分～午後3時30分	
25Ⓞ・発達相談 ・人権・心配ごと・行政相談	保健センター 福祉・教育センター	午前9時30分～午後3時 午前9時～午前11時30分	要予約☎68-6119
27Ⓞ・日曜役場 ・日曜がん検診（胃・肺・大腸・乳・子宮） ・川と海のクリーン大作戦	役場 住民課・税務課 保健センター 木曾川左岸	午前8時30分～午後5時 午前8時30分～午前10時30分	収納・証明業務 要予約☎68-6119
29Ⓞ・オレンジカフェ	福祉・教育センター会議室I	午後1時30分～午後3時	

納付をお忘れなく!

10月の納付

- 住民税(10/31納期限) …………… 第3期分
- 国民健康保険料(10/31納期限) …………… 第4期分
- 後期高齢者医療保険料(10/31納期限) 第4期分
- 水道料金・下水道使用料(10/31納期限) A地区
- こども園保育料(10/28納期限) …………… 10月分
- 学校給食費(10/15納期限) …………… 10月分

口座振替の方は振替不能とならないよう通帳の残高をお確かめください。

中部国際空港よりお知らせ

航空機騒音については
航空機騒音・テレビ電波障害相談室をご利用ください。

- 電話/0569-38-7860(直通)(午前9時～午後6時)
- FAX/0569-38-7859

※時間外は留守番電話にて対応します。

夜間・休日電話 40-9008
平日夜間 午後5:15～翌日 午前8:30/土・日・祝日・年末年始

総務政策課 68-6100	建設課 68-6106
危機管理課 68-6101	会計課 68-6107
税務課 68-6102	議会事務局 68-6108
住民課 68-6103	教育委員会 68-1617
福祉健康課 68-6104	保健センター 68-6119
産業課 68-6105	町立図書館 40-9010

●町のホームページ
<http://www.town.kisosaki.lg.jp/>

家庭ごみ、資源ごみ収集日程

※収集日程については行事・健康カレンダーをご確認ください。

	A 地区	B 地区
対象地区	新加路戸・上加路戸・中加路戸・大新田・外平喜・近江島・西対海地・田代・脇付・雁ヶ地・福崎・上見入・東見入・下見入・辰高・上和泉・下和泉・中和泉・小和泉・小林・栄・中栄・第2栄	富田子・新富田子・東富田子・豊崎・川先・藤里台・西白鷺川・白鷺・源緑・下藤里・上藤里・松永・南栄・かおるヶ丘・なぎざ台
可燃ごみ	毎週月・木曜日 3日・7日・10日・14日・17日 21日・24日・28日・31日	毎週火・金曜日 1日・4日・8日・11日・15日 18日・22日・25日・29日
不燃ごみ	毎月第1・第3水曜日 2日・16日	
プラスチック製容器包装	毎週水曜日 2日・9日・16日・23日・30日	
粗大ごみ	毎月第2水曜日 9日	毎月第4水曜日 23日
資源ごみ	毎月第4日曜日 27日	

家庭ごみ収集におけるお願い

※ごみ減量にご協力をお願いします。(資源ごみ、廃品回収をご利用ください。)
※生ごみなど水分の多いものは、水切りを十分に行ってください。
※プラスチック製容器包装は分別して専用のごみ袋に入れてください。

花井瑛絵さん(至学館大学2年)

女子レスリング57kg級
世界ジュニア選手権で

金メダル



本町出身の花井瑛絵さんが、去る8月12日(月)から18日(日)にかけてエストニアで開催された「2019年世界ジュニア選手権」の女子57kg級に出場され、見事“優勝”という輝かしい成績を納められました。

花井さんからは「6月の明治杯全日本選抜選手権で負けてしまい悔しい思いをしましたが、昨年のアジアジュニア選手権に続いて国際大会のタイトルを獲得することができてうれしいです！さらに上を目指して練習を頑張ります！」と力強いコメントがありました。

今後の更なる活躍に期待しています！